

# 中小企業の後継者探し・ 事業継続を支援します!

45年続いた味を承継。地域に愛されるオリジナル餃子のお店

企業名：オリジナルギョウザハウス パンダ  
担当者名：代表 池田 充志  
業種：飲食業

住所：札幌市豊平区美園8条4丁目1-3  
TEL：011-799-0851  
URL：<https://pandagyouza8584.wixsite.com/-site>

父親の代から美園平岸地区で45年にわたり愛されていた店舗を、息子の充志氏が承継した。

今回の事業承継は、充志氏の“さまざまなジャンルの料理を学び、いつか自分の店を構えたい”という夢と、“先代から続く餃子の味を絶やしたくない”という思いが重なったことがきっかけとなった。

当初、充志氏は自分のお店を持つための資金調達の相談を目的に来所。充志氏の料理人としての経験値の高さや、先代（父親）が餃子の味を承継するために定期的に店舗を手伝えることなど、開店に向けての条件は整っていたが、見積もりをとってみると、開店後の運転資金を含め自己資金だけでは心もとない状況であった。また、当所経営指導員が今後の事業計画をヒアリングしたところ、店舗や一部の設備に加え、餃子に衣をつけて揚げる「フライド餃子（特許取得）」などのレシピ等も父親から引き継ぐ予定であることがわかった。



多くの取材を受ける「フライド餃子」

そこで、指導の第1段階として、「北海道事業承継・引継ぎ支援センター」を紹介。親子間でであっても、経営者が変更となる場合、トラブルにならないよう譲渡契約等の手続きを取ることを推奨するなど、スムーズな親族内承継ができるようアドバイスを行った。

事業承継の目処が付いた後、指導の第2段階として、店舗のリニューアルに向けた事業計画や資金調達の相談を実施。その結果、長年経営を続けてきた店内は老朽化が進み、内装工事や厨房機器の更新などに想定以上の費用がかかることが判明した。また、小規模事業者経営改善資金（マル経融資）だけでは、開店後の運転資金までを考慮すると資金繰りが心もとなく、民間金融機関の協力が必要と判断。充志氏の上承を得た後、近隣の空知信用金庫平岸支店へ案件を相談し、“協調融資”の提案を行った。



複数の金融機関で事業者を支えることで、資金調達もスムーズに進み、昨年10月無事にリニューアルオープン。オープン直後から多くの客が足を運び、複数のメディアにも取り上げられるなど、地域の人気店として営業を続けている。

昼は定食、夜は居酒屋としてご利用いただけます。居酒屋メニューも充実しています。今後、店舗前には自前の「餃子自動販売機」を設置することを計画中。ぜひお越しください！

## 中小企業・小規模事業者向けの 主な支援施策

### ■ 小規模事業者持続化補助金（一般型）

（第13回公募期間は9/7まで）  
通常枠 上限額50万円  
（補助率 2/3以内）



申請支援については、当所の相談所でご相談を受け付けます。

お問い合わせ 最寄りの支所にお問い合わせください。

中央支所	011-241-6381	西支所	011-665-6431
札幌駅北口支所	011-756-9181	豊平支所	011-823-7166
白石支所	011-862-7255		